

安全データシート

整理番号 J 100403N4

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

ECOJET-N TYPE 04LR N-4

ECOJETカートリッジカラーネガ用スタビライザー補充剤

1. 化学物質等及び会社情報

製品名：カラーネガ用ケミカル

ECOJET-N TYPE 04LR N-4

ECOJETカートリッジカラーネガ用スタビライザー補充剤

会社名：TETENAL AG&CO. KG

住所：Schützenwall 31-35 D-22844 Norderstedt / Germany

(TEL:+49 040-52145-0 FAX:+49 040-52145-296)

輸入元：(株) DNP フォトイメージングジャパン

(TEL:0120-342-306 FAX:0120-342-309)

急性中毒の恐れがある場合の緊急連絡先：公益財団法人日本中毒情報センター

中毒110番(大阪) 072-727-2499

(つくば) 029-852-9999

推奨用途及び使用上の制限：

カラーネガフィルム用安定補充剤

2. 危険有害性の要約

人の健康に対する有害な影響：

(誤飲) 人体への毒性影響は少ない。

(吸入) 粉の発生を極力抑えてあるが、万一粉を吸入すると、鼻腔や気管の粘膜を刺激することがある。

(眼) 粉の発生を極力抑えてあるが、万一粉が入ると眼、粘膜を刺激することがある。

(皮膚) 錠剤に直接触れることや粉の発生を極力抑えてあるが、万一錠剤や粉に触れると皮膚を軽度刺激することがある。

(長期) 錠剤に直接触れることや粉の発生を極力抑えてあるが、繰り返し接触することにより、アレルギー性の皮膚炎を起すことがある。IARC, NTP, ACGIH および日本産業衛生学会の発がん性の分類リストに、発がん性物質として記載されている物質は含有していない。

物理的及び化学的危険性：特になし

化学物質等の分類：分類の基準に該当しない。

3. 組成、成分情報

－混合物－

[原則として1%以上含有成分を記載]

化学名(成分)	重量%	CAS No.	官報公示整理番号		PRTR 法
			化審法	安衛法	
有機酸塩	25~50	----	既存	化審既存	非該当
ホルマリン代替物	25~50	----	既存	化審既存	非該当
亜硫酸ナトリウム	1~25	7757-83-7	1-502	化審既存	非該当
エチレンジアミン四酢酸ジナトリウム	1~25	139-33-3	2-1265	化審既存	非該当
界面活性剤	1~25	----	既存	化審既存	非該当
1-オクタンスルホン酸ナトリウム	1~25	5324-84-5	2-1640	化審既存	非該当
o-フェニルフェノール	1~25	90-43-7	4-19	化審既存	第1種 (1-346)

(*: 安衛法通知対象物質 PRTR 法: 化学物質管理促進法)

PRTR法(化学物質管理促進法) 該当物質は、特定第一種、第一種、第二種指定化学物質の分類と、政令番号を併記しています。

成分欄に【安衛法表示】の表記のあるものは、労働安全衛生法 表示対象物を示します。

安全データシート

整理番号 J 100403N4

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 4

E C O J E T カートリッジカラーネガ用スタビライザー補充剤

成分欄に【安衛法通知】の表記のあるものは、労働安全衛生法 通知対象物を示します。

成分欄に【安衛法有機則】の表記のあるものは、労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則対象物を示します。

4. 応急措置

吸入した場合：直ちに被災者を空気の新鮮な場所へ移し、安静に努める。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：触れた部位を多量の水で洗浄、石鹼で洗い落とす。汚れた衣服は脱ぐ。再使用する場合は充分洗濯する。症状が続く場合は医師の手当てを受ける。

眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：水で口をよく洗いコップ数杯の水を飲ませて希釈し、速やかに医師の手当てを受ける。

応急措置を行なう者の保護：救助を行なう者は、必要に応じて適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤：初期消火は、水の散布、炭酸ガス、粉末消火器、耐アルコール性泡消火器を使用する。

使ってはならない消火剤：通常の状況下では不適切な消化剤はない。

特定の消火方法：周辺火災の場合は、可能ならば容器を安全なところに移す。関係者以外は速やかに安全な場所へ退去させる。漏出した物質や消火剤等が河川等に排出されないように配慮する。消火活動は出来るだけ風上から行う。

消火を行うものの保護：消火活動では適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

適切な保護具を着用する。（「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照）。立ち入り前に換気を行う。

環境に対する注意事項：漏出物が大量に河川等に排出しないように配慮する。

封じ込め及び浄化の方法・機材：

大量の漏出：リスクを伴わない場合、可能なら漏出を止める。可能な場合は漏出物をせき止め、プラスチックシートなどで覆い拡散を防止する。パーミキュライト、砂、土などの不燃性物質に吸収させて、適切な容器に回収し、その後適切な方法で廃棄する。回収後は水で洗い流す。

少量の漏出：布、吸収シートなどの吸収剤を使用し拭取り、その後念入りに清掃して汚染を取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：皮膚、粘膜や着衣に触れたり、眼に入れたりしないようにする。取扱い後は手や顔をよく洗う。

安全データシート

整理番号 J 100403N4

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 4

E C O J E T カートリッジカラーネガ用スタビライザー補充剤

局所排気・全体排気：作業場は換気を充分行う。
 注意事項：「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照。
 安全取扱注意事項：「10. 安定性及び反応性」の項参照。

保管：

適切な保管条件：直射日光を避け涼しい場所に密閉して保管する。
 子供の手の届かないところへ置く。

混触禁止物質：特になし。

安全な容器包装材料：十分な強度を有するプラスチック容器を使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱いは局所排気装置を使用するか、又は換気の良い場所で行う。

手洗い、洗顔などの設備を設け、取扱い後は手や顔をよく洗う。

含有成分の管理濃度・許容濃度

化学名（成分）	CASNo.	厚生労働省 告示許容濃度	日本産業 衛生学会	ACGIH	
				TWA	STEL
有機酸塩	----	未設定	未設定	未設定	未設定
ホルマリン代替物	----	未設定	未設定	未設定	未設定
亜硫酸ナトリウム	7757-83-7	未設定	未設定	未設定	未設定
エチレンジアミン四酢酸ジナトリウム	139-33-3	未設定	未設定	未設定	未設定
界面活性剤	----	未設定	未設定	未設定	未設定
1-オクタンスルホン酸ナトリウム	5324-84-5	未設定	未設定	未設定	未設定
o-フェニルフェノール	90-43-7	未設定	未設定	未設定	未設定

保護具：

呼吸器の保護具：保護マスク

手の保護具：不浸透性保護手袋。

眼の保護具：安全メガネ。必要に応じて顔面保護具を着用する。

皮膚および身体の保護具：必要に応じて適切な保護衣を着用する。

適切な衛生対策：作業中は飲食、喫煙はしない。飲食、喫煙前には石鹸で手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状：錠剤

色：薄茶色

臭気：無臭

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲：

融点：データ無し

引火点：引火性なし

爆発特性：特になし

密度：---

溶解性：水に易溶

10. 安定性及び反応性

安全データシート

整理番号 J 100403N4

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 4

E C O J E T カートリッジカラーネガ用スタビライザー補充剤

安定性 : 通常の取扱い条件では安定である。
 避けるべき材料 : 強アルカリ、酸化剤
 危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物

11.有害性情報

成分：

有機酸塩

急性経口毒性：LD50: 3200mg/kg[計算値]

眼刺激性：mild[計算値]

皮膚刺激性：none P.I.I.=0[計算値]

ホルマリン代替物

急性経口毒性：LD50: 2428mg/kg[計算値]

眼刺激性：Severe[計算値]

皮膚刺激性：Mild P.I.I.=0.2[計算値]

皮膚感作性：Strong 79%[計算値]

亜硫酸ナトリウム

急性経口毒性：LD50: >6400mg/kg[計算値], LD50: 820mg/kg[計算値]

発がん性：IARC（国際がん研究機関）でグループ3（人に対する発がん性については分類できない）に分類されている。

エチレンジアミン四酢酸ジナトリウム

急性経口毒性：LD50: 2000mg/kg[計算値], LD50: 2050mg/kg[計算値]

眼刺激性：Mild[計算値]

皮膚刺激性：None P.I.I.=0[計算値]

1-オクタンスルホン酸ナトリウム

急性経口毒性：LD50: >2000mg/kg[計算値]

眼刺激性：Severe[計算値]

皮膚刺激性：None P.I.I.=0[計算値]

o-フェニルフェノール

急性経口毒性：LD50: 2000mg/kg[計算値], LD50: 1050mg/kg[計算値], LD50: 2700mg/kg[計算値],
LD50: 2980mg/kg[計算値], LD50: 500mg/kg[計算値]

急性経皮毒性：LD50: 2000mg/kg[計算値]

眼刺激性：Corrosive[計算値]

皮膚刺激性：Moderate[計算値]

発がん性：IARC（国際がん研究機関）でグループ3（人に対する発がん性については分類できない）に分類されている。

12.環境影響情報

成分：

ホルマリン代替物

残留性/分解性：良分解性

亜硫酸ナトリウム

生態毒性：96hrLethal: 100mg/l[Goldfish], 96hrLC50: 220.00mg/lMinimum lethal:
300mg/l[Daphnia magna]

安全データシート

整理番号 J 100403N4

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 4

E C O J E T カートリッジカラーネガ用スタビライザー補充剤

エチレンジアミン四酢酸ジナトリウム

残留性/分解性：難分解性

生態毒性：96hrLC50: 500mg/l

o-フェニルフェノール

残留性/分解性：通産省の既存化学物質点検により良分解性であることが確認されている。

生態毒性：96hrLC0: 20mg/l[Leuciscus idus]48hrEC0: 0.38mg/l[Daphnia magna]

13.廃棄上の注意

原液及び使用液を廃棄する場合は下水道や河川にそのまま廃棄せず、自社で排水処理装置を所有していない場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を添付して処理を委託してください。

容器及び段ボールも産業廃棄物として処理する。

【廃棄時に該当する法規】

廃棄物処理法：産業廃棄物

水質汚濁防止法：生活環境項目

下水道法：下水の排除の制限

14.輸送上の注意

輸送上の注意：“7章 取扱い及び保管上の注意”の記載による。

15.適用法令

化審法

第一種 特定化学物質：該当なし

第二種 特定化学物質：該当なし

監視化学物質：該当なし

優先評価化学物質：該当なし

安衛法

危険性物質 引火性：該当なし

危険性物質 引火性ガス：該当なし

危険性物質 酸化性：該当なし

危険性物質 爆発性：該当なし

危険性物質 発火性：該当なし

有害性物質 発がん性：該当なし

特化則 第一類：該当なし

特化則 第二類：該当なし

特化則 第三類：該当なし

有機則 第一類：該当なし

有機則 第二類：該当なし

有機則 第三類：該当なし

表示対象物：該当なし

通知対象物：該当なし

その他：該当なし

消防法

：非該当

安全データシート

整理番号 J 100403N4

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーネガ用ケミカル

E C O J E T - N T Y P E 0 4 L R N - 4

E C O J E T カートリッジカラーネガ用スタビライザー補充剤

毒劇法	: 非該当
PRTR 法(化学物質管理促進法)	: 第1種
海洋汚染防止法	: 施行令別表第1(有害液体物質C類)
船舶安全法	: 該当なし
航空法	: 該当なし
海洋汚染防止法	: 該当なし
高圧ガス保安法	: 該当なし
火薬類取締法	: 該当なし

16.その他の情報

参考文献:

化審法の既存化学物質 安全性点検データ集 (化学品検査協会)

国際化学物質安全性カード 日本語版 (化学工業日報社)

環境化学物質要覧 (環境庁環境化学物質研究会)

新版危険・有害性便覧 (中央労働災害防止協会)

RTECS (U.S DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICE)

記載内容は現時点で調査・入手できた情報に基づいて作成しておりますが、この「安全データシート」は安全保証書ではありません。本製品を取り扱う場合はこの「安全データシート」を参考として、使用者の責任において実態に応じた適切な処置を講じて下さい。また「安全データシート」に記載のGHSラベル要素は、実際の製品には表示されない場合があります。また記載内容は、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂される事があります。

作成/TETENAL AG&CO. KG